

第17回 河川財団 研究発表会

令和元年 7月5日 (金) 13:00 ~ 17:00

会場：一橋大学一橋講堂 中会議室 千代田区一ツ橋 2-1-2 TEL. 03-4212-3900 (代表)
交通：都営新宿線・三田線 東京メトロ半蔵門線 神保町駅 A8・A9 出口 徒歩4分

プログラム

12:30 開場・受付
13:00 開会・主催者挨拶



本発表会は土木学会認定 CPD プログラムです。

河川財団 理事長 関 克己

特別講演

本特別公演は、土木分野の最前線で活躍される有識者をお招きし、計算科学・計算機科学と土木工学の境界領域での研究成果等について情報提供いただくとともに、Society 5.0を目指す時代における新たな土木工学の位置づけやあり方に関し、今後の方向性や考え方について共有することをテーマとしております。

13:10 「都市の地震シミュレーション - 計算科学・計算機科学の応用と創成 -」
国立研究開発法人 海洋研究開発機構 付加価値情報創生部門 部門長 堀 宗朗

講演者プロフィール

堀 宗朗 (ほり むねお) Ph.D. (Applied Mechanics)

1987年カリフォルニア大学サンディエゴ校応用力学基礎工学科卒業。2001年東京大学地震研究所教授。現在、国立研究開発法人海洋研究開発機構付加価値情報創生部門部門長。専門は応用力学、地震工学、計算工学。主な研究テーマは、統合地震シミュレーションの開発、地震応答・活断層の数値解析手法の開発、スーパーコンピュータの工学利用など。JACM Award for Computational Mechanics、土木学会出版文化賞などを受賞。著書に「東日本大震災の科学」(共著)、「Introduction to Computational Earthquake Engineering」等。



14:10 休憩

研究発表

14:20 「河川財団の調査研究の今後の方向性」 河川総合研究所 所長 藤田 光一

14:35 「堤防、河道の点検・評価フレームの拡充」 河川財団 参事 藤山 秀章

15:00 「堤防植生管理の体系化」 河川総合研究所 副所長 八木 裕人

15:25 休憩

15:35 「ヤギを活用した堤防植生管理によるコスト削減策の提案」
近畿事務所 研究員 井上 勇樹

16:00 「三次元データ等の活用による河川管理の効率化と効果」
戦略的維持管理研究所 所長 田中 敬也

16:25 「さらなる作業効率化とデータベース機能の強化を目的とした
河川維持管理 DB システムの現場定着化に向けた展望と課題」
河川総合研究所 研究員 森永 泰司

16:50 閉会・挨拶 河川総合研究所 所長 藤田 光一

お申し込み方法

◎下記の専用フォームよりお申し込みを受け付けております。(参加費無料)

<https://www.kasen.or.jp/tabid347.html>

※定員になり次第、お申し込みを締め切らせていただきます。予めご了承ください。
お申し込みの際にご提供いただいた個人情報は、本研究発表会の運用管理のみに使用いたします。

お問合せ



公益財団法人

河川財団

河川総合研究所 鈴木克尚・森永泰司

E-mail: kasen-entry@kasen.or.jp

TEL : 03-5847-8305